

駐車場の空き情報提供、顧客サービス向上『駐車状況の見える化』

■課題

近年、若者の車所有率低下や人口減少による駐車場の空きスペースが増加する一方で、都市部や一部の観光地では駐車場不足が続いており、個人や法人が所有する空き駐車場や遊休スペースの有効活用が求められています。

■概要・期待効果

車室ごとに低価格で設置したセンサーで満空車の自動判断を行います。駐車場内の運営管理を軽減や誘導員の削減が可能となります。また利用者へのサービス向上としてスマートフォンのアプリから確認ができます。

